

<編集後記>

初年次教育学会誌の第5巻第1号も無事に会員の皆様にお届けすることができました。昨年度までは12月末に学会誌を発行しておりましたので、年を越えても学会誌が手元に届かず、心配されていた会員の方もいらっしゃったかもしれません。実は、第5巻第1号から、編集方針についていくつかの変更がありました（2012年9月開催の第5回大会の総会で承認済みです）。

第一に、第4巻までは、前年度に開催された大会に関する記事を掲載してきました。これは、発行時期を年内とした場合に、9月頃に開催される大会の記事を掲載することが困難だったためです。しかしながら、例えば「2011年に発行の第4巻に、2010年開催の第3回大会の関係論文が掲載されている」というように、学会誌の発行年度と掲載されている大会の開催年度がずれていることは、多少なりとも混乱の元となることが懸念されていました。何より、毎回熱気に包まれて開催されている大会の様子を、できるだけホットなうちに会員の皆様にお伝えしたいという思いもありました。そこで、今号より、学会誌には発行年度中に開催された、最新の大会に関する論文・記事を掲載することとなりました。

第二に、上記の変更に伴い、学会誌の発行時期を12月から年明けの2月に変更させていただきました。これはひとえに、同年度に開催される大会の記事を収録するための措置です。

今号は、これらの変更を行うために、少し変則的な編集になっております。ご覧になればわかりと思いますが、2011年度開催の第4回大会と、2012年度開催の第5回大会の、二つの大会関係論文を同時に掲載しています。これは今号に限ってのことであり、第6巻第1号からは、また1号につき1大会分の掲載となる予定です。また、今号を既刊の学会誌と並べていただければお気づきになるかと思いますが、第4巻第1号は表紙等に掲載の発行年が「2011年12月」であり、今号は「2013年2月」であるため、見かけ上は「2012年」が抜けてしまうことになりました。しかしもちろん、年度で考えれば欠落はございませんし、第6巻以降での混乱を避けるため、今号で調整を行った次第です。ご理解いただければ幸いです。

さて最後に会員の皆様にお願いです。学会誌の中核となるのは、言うまでもなく皆様から投稿される論文です。今号は投稿数自体も少なかったために、掲載できた論文も大変少なくなってしまいました。学会誌の発行時期は2月に変更になりましたが、投稿論文の審査はこれまで通りのスケジュールで行います。論文の投稿締め切りは5月末日になっております。皆様からの積極的な投稿を、編集委員一同お待ちしております。引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

編集委員会を代表して 藤田哲也